

2026(R8)年 5月23日(土) 虎柏神社

○参加者 1班: NA 班長 10 名 2班: HK 班長 4 名 合計 14 名

○活動場所 虎柏神社の森 G エリア

○活動時間 9 時 ~15 時 天候 晴れ 16℃

○活動概要 G エリアの整備を継続して実施した。ハチやマダニなどの活動が活性化しているとの予想で注意を喚起して作業に入った。G エリアは東側の斜面はアズマネザサを中心とした低草木で密集している。前回と同エリアを引き続き下刈りを行なった。西側エリアは選木していた枯損木の伐倒を実施した。1 班は北東の斜面でアズマネザサを中心に下刈りを H エリアとの境界まで実施した。2 班は G エリア西側で懸木の可能性があるヒノキに対して伐倒をして空間を作った。続いて枯損木のコナラを開いた空間を利用して伐倒した。伐倒したコナラとヒノキの玉切りを実施した。玉切り作業中にチェーンソーの停止操作の際に誤って腿のズボンに触れる事案があった。幸いに表面を切っただけで身体には影響はなかった。またクマスプレーの誤操作で被る事象も発生したが、幸いにも身体への影響は小さく、該当者は午後の作業を中止して帰宅後洗い落とすことで問題がなかった。ヒヤリハットとして今後の注意事項として参加者に共有した。

○次回引継 G エリアの東側から H エリアにかけて下刈りは完了。

○作業エリアと活動



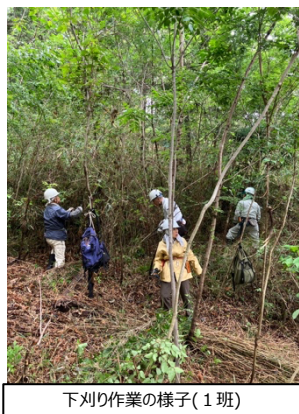
ヒノキの受け口作り (2 班)



ヒノキ伐倒後の様子 (2 班)



コナラ伐倒後の様子 (2 班)



下刈り作業の様子 (1 班)



視界が徐々に抜けてきた (1 班)



草木の徐伐作業の様子 (1 班)



徐伐作業後の様子 (1 班)



G エリアの様子 (1 班)

活動エリア		面積 [㎡]	活動			担当班	人数
G		450	アズマネザサ等の下刈り			1	10
G		400	動力によるコナラ枯損木の伐倒、玉切り			2	4
合 計		850					14
樹径 (cm)	樹高 (m)	樹種		本数	作業	主道具	備考
38	15	ヒノキ（支障木）		1	伐倒、玉切り	動力	
62	20	コナラ（枯損木）		1	伐倒、玉切り	動力	

(注) 樹径、樹高は計測 樹径 10cm 以下はカウント対象外